

京都府立図書館で 対面朗読 をしてみませんか？

ZOOMを使って
自宅からも
利用できます！

対面朗読とは

音訳者が指定された資料を読むサービスです。視覚に障害がある方に限らず、活字による読書に困難を感じている方に京都府立図書館にある専用の部屋にてご利用いただけます。

※障害者手帳の有無は問いません。

京都府立図書館
ならではの特色

1 豊富な蔵書

130万冊を超える蔵書があります。専門図書・一般図書・雑誌などさまざまな資料を揃えています。地下カウンターでは、読みたい本を探すお手伝いも行っていますのでご相談ください。

2 オンライン辞書・事典データベース

辞書・事典を中心にした知識源から「知りたいこと」にいち早く到達するためのデータベース「ジャパンナレッジ」が、対面朗読室に設置してあるPCで、お使いいただけます。辞書だけでなく「新編日本古典文学全集」や「群書類従」などの専門的な図書も本文検索することができますので、朗読する際に役立てていただけます。

3 国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料約203万点（令和6年12月現在）を、対面朗読室でご利用いただけます。当館で所蔵していない貴重な図書も朗読対象となります。

詳しくは、障害者サービス担当にお問い合わせください。

